

博物館学特別講義Ⅰ

学術標本・資料学

標本はどのように作られているの？

理系・文系を網羅した各種学術標本・資料について

の、学内よりすぐりの専門家によるオムニバス授業で

す。学芸員資格のアドバンストコースという位置づけ

です。授業ではできるだけ実際の標本やモノを使った

り、お薦めの文献やデータベースを紹介したりします。

博物館の標本庫は
どのようになっているの？

標本と骨董品との
違いは？

2018年9月28日(金)開講

日時：毎週金曜日(5講時) 16:30～18:00

場所：総合博物館3階 共同研究室(N309)

自然史分野

哺乳類・鳥類(昆泰寛)

分子系統進化(増田隆一)

陸上植物(高橋英樹)

岩石・鉱物(山本順司)

古生物(小林快次)

昆虫データベース(大原昌宏)

魚類(今村央)

昆虫(吉澤和徳)

海藻(阿部剛史)

文化史分野

縄文・アイヌ文化考古学(小杉康)

言語学(丹菊逸治)

動物考古学(江田真毅)

民族学(佐々木亨)

映像・技術史(山下俊介)

◎履修届け等については、北大HPの「大学院共通授業」をご覧ください。
<https://www.hokudai.ac.jp/gakusei/instruction-info/gclass/>

◎マイスターコースの学部3・4年生で受講希望の場合は、事前に高橋英樹教授にご相談ください。
問い合わせ：総合博物館 高橋英樹 特任教授 (hide@museum.hokudai.ac.jp)

